

石炭 クスリ場所の内、ヘツシヤフ村にあり、

海松 松前海邊何方よりも出来るなり、色赤く檜のはのごとし、松前近くに床飾に用ゆ、

汐凝 俗に蝦夷珊瑚といふなり、枝珊瑚に似たり、色紅にて甚だ美しき物也、是も床飾に用ゆ、

明礬 エサンに澤山あり、製法いまだ知らず、依之土人捨をくなり、

黒き花の百合 アツケシ邊より奥所々にあり

白花の春菊 此春菊は東蝦夷地諸所々にあり

秋萩 モナシヘ村、ヤモキシナイ村邊にあり、鉢の廻り四寸以上の物あり、

篠竹 シヤコタン竹とて西蝦夷地シヤコタンといふ所にあり、生れ附て黒き虎斑あり、

牛房 ウス、アブク兩所を最上とす、自然に生て、其根のふとさ廻り一尺餘あり、味ひ甚だ宜しく、

和らかにして中心に髓の穴なし、

一角 ウラカワ場所にて得たる事あり、松前家臣北川伊左衛門東都に持來りて、價貴くなりたりといへり、

白熊 ノツイヲ、ストロフといふ島より出る、赤人はなはだ賞美せり、

黒狐 松前にてつほふにて捕たるを、専念寺に葬りたるといへり、

銀鼠 東蝦夷地に諸所にあり、いたちより少し小なるものにて、真に白し、又稀に赤きもあり、

金海鼠 奥州金華山の近所の海上より取るを名物也といへり、他國になき様に思ふ人多し、

東蝦夷地

ムリカラ 大蟹にて手の長さ四五尺計、味ひ甚美なり、

セチコロブ あんかうのごとくなるものにて小なり、肉堅く味美なり、

アイテユルベ 赤る如くにて角あり、此角の龜皮を取て箭の根に塗て獸を射るに、一矢にて留